

研究開発法人についての共通調査票

NO.	17	所管	文部科学省	法人名	国立科学博物館	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-------	-----	---------	-------	--------

1. 研究職員数の推移について

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
研究職員（うち外国人）（4/1現在）	89（0）	68（0）	21（0）	88（0）	67（0）	21（0）	93（0）	67（0）	26（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	68（0）	68（0）	/	67（0）	67（0）	/	67（0）	67（0）	/
全職員に対する研究職員の割合（外国人）	36%（0%）	54%（0%）	18%（0%）	36%（0%）	54%（0%）	17%（0%）	37%（0%）	54%（0%）	21%（0%）
（参考）全職員数（うち外国人）	244（0）	127（0）	117（0）	244（1）	123（0）	121（1）	249（1）	125（0）	124（1）

2. 研究職員の処遇について

（1）年俸制

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
年俸制研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
全研究職員に対する年俸制研究職員の割合（うち外国人）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）

（2）業績給

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
業績給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
全研究職員に対する業績給研究職員の割合（うち外国人）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）

（3）混合給与

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
混合給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
全研究職員に対する混合給与研究職員の割合（うち外国人）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）

（4）その他（研究職員の処遇に関し講じている施策があれば記述願います）

3. 研究職員の人件費の財源について（単位：百万円）

	平成22年度<実績ベース>	平成23年度<実績ベース>	平成24年度<実績ベース>
研究職員人件費	1,138	955	772
運営費交付金（研究職員人件費に占める割合）	1,116（98.1%）	930（97.4%）	741（96.0%）
運営費交付金以外（研究職員人件費に占める割合）	22（1.9%）	25（2.6%）	31（4.0%）
（内訳） 科研間接経費	8（0.7%）	8（0.8%）	10（1.3%）
補助金	5（0.4%）	4（0.4%）	5（0.6%）
受託等研究	2（0.2%）	4（0.4%）	8（1.0%）
寄付金等	7（0.6%）	9（0.9%）	8（1.0%）
（参考）総人件費	1,791	1,670	1,549

NO.	17	所管	文部科学省	法人名	国立科学博物館	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-------	-----	---------	-------	--------

4. 研究開発業務について

(1) 法人が行っている研究開発業務について、国家戦略（閣議決定レベルのものに限る。）との関係について

生物多様性国家戦略2012-2020：生物多様性に関する基礎的データの整備に関連し、自然史に関する標本の収集・保管や標本資料情報の発信、地球規模生物多様性情報機構（GBIF）への情報提供等を実施。また、展示や学習支援活動を通して生物多様性に関する学習機会を提供。
第4期科学技術基本計画：展示や学習支援活動を通して展科学技術コミュニケーション活動を推進。また、自然史・科学技術史に関する基礎研究を推進。

(2) 法人の研究開発活動に対する国際的ベンチマーク

※ 過去3年以内に該当するものがあれば記入

① 論文指標

ア 被引用数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

イ 論文数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

② その他の指標

科学研究費補助金新規採択率 平成24年度 全国6位

(3) 研究開発業務についての評価の具体的手法について

(例：第三者（外国人を含む）による評価、国際指標に基づく評価 等)

外部評価委員会により、基盤研究、総合研究の開始前、中間、終了時評価の外部評価を実施している。なお、現在、外部評価委員には外国人は含まれていない。

(4) 研究開発業務の評価結果を踏まえた取り組みについて

(例：次期の研究開発活動の予算配分に際し、予算の上乗せを行っている 等)

評価結果を踏まえ、研究計画の修正や推進体制の検討を行う。また、研究成果の普及や新たな研究課題の検討に活用している。